


しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.11	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台2-14-7 ☎090-7275-9890 2018, 11, 10
---	--

第11回活動「秋の草花観察・・・クズの蔓で籠を作ってみよう」

クズの蔓は、見つけられましたか？
 クズの籠は、できましたか？
 河川敷には、蔓植物がたくさんあるんですね！

1, 日 時： 2018年11月10（土）14：00～17：00

2, 天 気： 晴れ

気温・・・11月にしては、暖かかった！

3, 交 通：○現地集合

4. 場 所：○都市農業公園とそのそばの荒川河川敷

5, 参加者：総数13人

内訳	4家族	大人	4
		小学生	3
		幼児	2
		保育園の先生	2
		スタッフ	2

6, 活動の様子

○ 河川敷の蔓植物を調べました。

- ・ クズ・・・長い蔓を伸ばして、至る所に生えていました。
この地下茎から採ったデンプンが「くず粉」。
「吉野のくず粉」は有名ですね。
- ・ ヤブガラシ・・・花は金平糖のよう。
他の植物に覆い被さるようにして勢力を伸ばすので、下になった植物は枯れてしまいそうです。
- ・ ヤエムグラ・・・車輪のような6枚の、そのうち2枚が真の葉で、あとの4枚は衛兵。
- ・ カラスウリ・・・白い花は夜に咲く。実は赤く、種はおもしろい形をしています。実はしもやけに効くということですが・・・。
- ・ イシミカワ・・・青や赤の実をかためてつけています。湿地に生え、茎にはトゲがあります。ママコノシリヌグイと似ている。
- ・ アレチウリ・・・小さくトゲのある実がかたまっている。ズボンに白いトゲが1本1本ついて不愉快。全国で厄介者。北米原産。

- ・ その他にも、アマチャズル（お茶にする、甘い）、ヤマノイモ（根は自然薯と言って美味）、ヘクソカズラ（葉はへとクソのような臭い）、などの蔓性植物があります。覚えておくと、便利です。
- いよいよ、クズの籠作り
クズの蔓を採るのは、一苦労。ヤブに入り、探し、引っ張る。肌が痒い、ひっかき傷、ズボンにはいろんな種がつく。
ようやくブルーシートの上で、作業開始。
① 50cmぐらいの長さに切ったつるを、5本つくる。骨とする。
② それを、十字に重ねていく。
③ 長めのつるをその十字の間を、互い違いに編んでいく。
④ 互い違いになるように、最後は2本まとめて骨組みとする。
⑤ それをくりかえしていく。
⑥ 骨を折り曲げて、完成。
- 日が落ち始めた頃、ようやく完成しました。始めは悪戦苦闘でしたが、形になってくると気持ちに余裕が出てきました。
1本のひよろひよろした蔓が、しっかりした籠になるから不思議ですね。

7, 親と子の、いきいき感想

- 秋の日の ゆうひはほんとに きれい
北区滝の川第三小2年
- 秋の日の かごつくりこそ たのしけれ
- 葉がおちて かごつくりにて うれしけれ
北区滝の川第三小4年
- つるをひっこぬくときは、半ズボンだから、ぬくのがたいへんだっただけど、がんばってぬいて、とちゅうまでかごをつくりました。
栗北小4年
- 久しぶりの都市農でした。
できた入れ物は、クリスマスツリーのそばに置いて、インテリアにします。
もうすぐ冬 まだまだ楽しむ 外遊び 母
- 草むらから取ったつるを使って作品ができることに、とても感動でした。
西新井幼稚園年長
母
- 初めてのクズかご作り。
最初は苦戦！！回りのみんなが出来上がっていくと、ややあせり感。
でも、出来上がった時には、大満足！！
とても、楽しかった。再挑戦したいです。
くずのかご 世界にひとつ 宝物 伊興保育園
- クズの茎をとることもなかなか難しく、はじめての参加に、あむのも一苦労。一人一人の出来上がりが異なり、がんばって作った自分のものは、とてもすてきに感じました。そして、2回目、3回目はもっとうまくできるかなあと、楽しみです。自然って、わたしたちに知恵を与えるんですね。
伊興保育園